



平成26年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月5日

上場会社名 株式会社東京楽天地 上場取引所 東
 コード番号 8842 URL <http://www.rakutenchi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田啓三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡村 一 (TEL) 03(3631)5195
 四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第1四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第1四半期	2,324	0.6	355	8.4	427	12.6	267	47.0
25年1月期第1四半期	2,309	2.0	327	41.1	379	163.8	181	ー

(注) 包括利益 26年1月期第1四半期 636百万円(121.9%) 25年1月期第1四半期 286百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第1四半期	4.46	ー
25年1月期第1四半期	3.03	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第1四半期	34,291	26,110	76.1	436.27
25年1月期	33,560	25,654	76.4	428.63

(参考) 自己資本 26年1月期第1四半期 26,110百万円 25年1月期 25,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	ー	3.00	ー	3.00	6.00
26年1月期	ー	ー	ー	ー	ー
26年1月期(予想)	ー	3.00	ー	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	△2.9	620	△1.2	710	5.9	430	61.0	7.18
通期	9,100	△4.3	1,260	△10.5	1,370	△9.2	820	27.1	13.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期1Q	65,112,187株	25年1月期	65,112,187株
② 期末自己株式数	26年1月期1Q	5,263,597株	25年1月期	5,261,181株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期1Q	59,849,994株	25年1月期1Q	59,890,385株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビューは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策の効果などを背景に、企業収益は改善の動きがみられ、民間設備投資も下げ止まりつつあるものの、雇用情勢に依然として厳しさが残り、海外経済の下押し懸念もあることから、景気の先行きは引き続き不透明なまま推移いたしました。

このような状況下にあつて、売上高は2,324百万円と前年同四半期に比べ14百万円(0.6%)の増収となり、営業利益は355百万円と前年同四半期に比べ27百万円(8.4%)の増益、経常利益は427百万円と前年同四半期に比べ47百万円(12.6%)の増益、四半期純利益は267百万円と前年同四半期に比べ85百万円(47.0%)の増益となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

(不動産賃貸関連事業)

不動産賃貸事業では、主力の楽天地ビルをはじめとする各ビルにおきましては、引き続きテナントおよびご来館のお客様に満足していただけるようきめ細かな対応を行い、楽天地ビルではエレベーター更新工事を実施するなど、設備の改善にも積極的に取り組みました。また、3月15日には学生向け賃貸マンション「カルムガーデン錦糸町」(東京都墨田区)が竣工となりましたが、一部テナントの賃料減額の影響により、前年同四半期を下回りました。

ビルメンテナンス事業では、意欲的な営業活動に努め、当初予想を上回る受注額を獲得しましたが、前年同四半期には及びませんでした。

以上の結果、不動産賃貸関連事業の売上高は1,278百万円と前年同四半期に比べ11百万円(0.9%)の減収となり、セグメント利益は564百万円と前年同四半期に比べ8百万円(1.5%)の減益となりました。

(娯楽サービス関連事業)

映画興行事業では、「テッド」「シュガー・ラッシュ」「映画ドラえもん のび太のひみつ道具博物館(ミュージアム)」等の作品が好稼働し、前年同四半期を上回りました。

温浴事業では、「楽天地天然温泉 法典の湯」は引き続き好調に推移し、「天然温泉 楽天地スパ」は各種イベントを積極的に行い、お客様の支持を得たことにより、前年同四半期を上回りました。

フットサル事業では、「楽天地フットサルコート錦糸町」「楽天地フットサルコート調布」が近隣店との競争が激しい中で健闘し、売上高は前年同四半期並みとなりました。

以上の結果、娯楽サービス関連事業の売上高は746百万円と前年同四半期に比べ68百万円(10.1%)の増収となり、セグメント利益は64百万円と前年同四半期に比べ30百万円(89.0%)の増益となりました。

(飲食その他事業)

飲食事業では、ドトールコーヒー系フランチャイズ店11店は、一部店舗においては売上高が伸び悩むなど厳しい状況が続いており、前年に不採算のどんかつ店2店舗の閉鎖を行ったこともあり、前年同四半期を下回りました。

その他の事業では、宝くじ販売におきましては、前年の震災復興支援ジャンボ宝くじの販売がなくなったことなどから、前年同四半期を下回りました。

以上の結果、飲食その他事業の売上高は298百万円と前年同四半期に比べ42百万円(12.4%)の減収となり、セグメント利益は12百万円と前年同四半期に比べ3百万円(23.8%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は34,291百万円と前連結会計年度末に比べ731百万円の増加となりました。これは主として、学生向け賃貸マンション「カルムガーデン錦糸町」を取得したことにより建物及び構築物が増加したこと、および株価の上昇により投資有価証券が増加したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は8,181百万円と前連結会計年度末に比べ275百万円の増加となりました。これは主として、「カルムガーデン錦糸町」の資産除去債務を計上したこと、および株価の上昇により増加したその他有価証券評価差額金に係る繰延税金負債を計上したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は26,110百万円と前連結会計年度末に比べ456百万円の増加となりました。これは主として、四半期純利益を計上したこと、その他有価証券評価差額金が増加したこと、および配当金を支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年3月13日発表の数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,469,936	1,503,572
売掛金	213,272	209,133
有価証券	3,368,718	3,369,115
その他	400,305	491,019
貸倒引当金	△38	△20
流動資産合計	5,452,194	5,572,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,349,725	16,496,163
土地	5,654,309	5,654,309
その他(純額)	767,241	698,321
有形固定資産合計	22,771,276	22,848,794
無形固定資産		
	302,983	300,145
投資その他の資産		
投資有価証券	4,243,584	4,792,599
その他	790,149	777,251
投資その他の資産合計	5,033,734	5,569,850
固定資産合計	28,107,994	28,718,789
資産合計	33,560,189	34,291,611

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	373,537	392,536
未払法人税等	223,773	147,259
賞与引当金	46,667	107,405
事業整理損失引当金	321,542	320,428
その他	1,357,711	1,330,090
流動負債合計	2,323,231	2,297,719
固定負債		
退職給付引当金	540,858	557,051
役員退職慰労引当金	98,493	47,425
資産除去債務	331,367	460,175
受入保証金	4,561,556	4,565,011
その他	50,489	253,856
固定負債合計	5,582,764	5,883,520
負債合計	7,905,996	8,181,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,046,035	3,046,035
資本剰余金	3,378,537	3,378,537
利益剰余金	20,700,387	20,787,987
自己株式	△1,974,607	△1,975,712
株主資本合計	25,150,352	25,236,847
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	503,840	873,525
その他の包括利益累計額合計	503,840	873,525
純資産合計	25,654,192	26,110,372
負債純資産合計	33,560,189	34,291,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)
売上高	2,309,292	2,324,196
売上原価	1,698,219	1,693,073
売上総利益	611,072	631,122
一般管理費	283,549	275,978
営業利益	327,523	355,144
営業外収益		
受取利息	3,889	976
受取配当金	674	925
持分法による投資利益	26,691	27,871
投資有価証券売却益	26,669	53,031
その他	46,108	8,596
営業外収益合計	104,033	91,401
営業外費用		
支払利息	17,753	15,215
固定資産除却損	698	2,920
事業整理損失引当金繰入額	27,221	—
その他	5,919	525
営業外費用合計	51,592	18,660
経常利益	379,964	427,884
特別損失		
減損損失	8,730	—
特別損失合計	8,730	—
税金等調整前四半期純利益	371,234	427,884
法人税等	189,481	160,731
少数株主損益調整前四半期純利益	181,753	267,152
四半期純利益	181,753	267,152

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	181,753	267,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105,236	369,684
その他の包括利益合計	105,236	369,684
四半期包括利益	286,989	636,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286,989	636,837
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注2)
	不動産賃貸 関連事業 (千円)	娯楽サービス 関連事業 (千円)	飲食その他 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	1,290,191	677,902	341,198	2,309,292	—	2,309,292
セグメント間の内部 売上高または振替高	104,120	52	205	104,377	△104,377	—
計	1,394,311	677,955	341,403	2,413,670	△104,377	2,309,292
セグメント利益	573,640	34,156	16,710	624,507	△296,983	327,523

- (注) 1. セグメント利益の調整額△296,983千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△283,549千円、セグメント間取引消去△13,434千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損またはのれん等に関する情報

「不動産賃貸関連事業」において、取り壊し予定の賃貸マンション（東京都港区）について減損損失を認識しました。当該減損損失の計上額は、8,730千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注2)
	不動産賃貸 関連事業 (千円)	娯楽サービス 関連事業 (千円)	飲食その他 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	1,278,733	746,566	298,896	2,324,196	—	2,324,196
セグメント間の内部 売上高または振替高	101,740	52	237	102,030	△102,030	—
計	1,380,473	746,619	299,134	2,426,227	△102,030	2,324,196
セグメント利益	564,953	64,553	12,725	642,232	△287,088	355,144

- (注) 1. セグメント利益の調整額△287,088千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△275,978千円、セグメント間取引消去△11,109千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。